

40歳からの予防医学

やることリスト

100

本書で紹介した予防医学の知識から、普段の生活でやったほうがよいこと、心がけたほうがよいことを100項目抽出し、リスト化しました!

エビデンスを基盤として、「実践・継続」できそうな基準で作っています。実践できているもの、理解できているものにチェックをつけ、全体で60点以上を目指しましょう(自分に当てはまらないものは1点としてカウントして OK です)

チェックが終わったら、できていないものの中からできそうな項目を4~5個ピックアップし、紙に書いて部屋の壁などに貼っておくと習慣づけやすいです。

自分の体とは一生付き合っていくものなので、あまり慌てず、躍起にならず、ストレス負荷のかかり過ぎない範囲で自分の生活習慣をチューニングしていきましょう!

1	「予防医学」の概念について理解し、説明できる	
2	「自分だけは大丈夫」という思い込みを捨てる	
3	仕事よりお金より「自分の健康」が最重要であることをしっかり自覚する	
4	「自分の身は自分で守る」必要性を認識し、予防医学の知識を能動的に学んでいる	
5	ネットではできるだけ「正しい医学用語」で検索する	
6	「医療情報は言い切りが難しい」ことを理解し、余計な情報に惑わされないようにする	
7	健康本を読む際は、論文の引用されている本を中心に読む	
8	血圧計を家に買って置いている	
9	1か月に1回、必ず家で血圧を測定する	
10	1か月に1回、必ず家で体重を測定する	
1.1	上の血圧を130未満にコントロールする	
12	上の血圧を120未満にコントロールする(理想)	
13	HbA1c を 6.5 未満にコントロールする	
14	HbA1c を 5.7 未満にコントロールする (理想)	
15	LDL は180以下、中性脂肪は500以下にする(それ以上の人は必ず病院に行く)	
16	LDL は160以下、中性脂肪を300以下にする(それ以上の人は一度病院に行く)	
17	尿酸値を7以下にする	
18	BMI を25以下にする	
19	「尿タンパク」と「クレアチニン(Cr)」の意味を理解し、GFR の値も確認している	
20	貧血の基準を知り、病院に行かなければいけない数値を知っている	
21	脳ドックのリスクについて理解し、その上で受けるかどうかを判断する	
22	ピロリ菌検査を1回受ける	
23	肝炎ウイルス検診を1回受ける	
24	HPV ワクチンを打つ(45歳以下の方)	
25	子宮頸がん検診 (細胞診 /HPV 検診) を受ける	

26	胃がん検診を定期的に受ける	
27	毎年、便潜血検査を受ける	
28	定期的に大腸カメラを受ける	
29	マンモグラフィを受ける(高濃度乳房の方は乳腺エコーも選択肢として検討する)	
30	毎年低線量 CT を受ける (55歳以上のヘビースモーカー)	
31	大動脈瘤検診(腹部エコー)を受ける(65歳以上の喫煙者男性)	
32	PSA 検診のメリット・デメリットを理解し、その上で受けるか判断する(男性限定)	
33	血のつながった家族の罹患したがんの症状を知っている	
34	がんの共通の初期症状を知っている	
35	腫瘍マーカー検査を受けない(PSA は除く)	
36	がん検診を何歳まで受けるか決める (家族とも相談する)	
37	食事は「総合点」が重要であることを知っている	
38	食事の「成分」に捉われる考え方を捨てる	
39	「地中海食」の概念を自分の食生活に取り入れる	
40	白米だけでなく、玄米などの全粒穀物も食事の選択肢に含めている	
41	発酵食品を習慣的に摂取する	
42	アルコールを飲み過ぎない (アルコール1日20g 以下に)	
43	激しい飲み会に参加しすぎない(月2回以下に)	
44	休肝日を飲み会での反動が生じない範囲で設ける	
45	加工肉・赤い肉を食べ過ぎない(週2以下に)	
46	フライドポテト・ポテトチップスを習慣的に食べない	
47	マーガリンを習慣的に摂取しない	
48	コーヒーを1日1杯飲む(5杯以上は極力飲まない)	
49	お茶類を習慣的に摂取する(紅茶・烏龍茶・緑茶)	
50	淹れたての熱々のお茶や熱い缶コーヒーを毎日飲まない	

51	毎日砂糖入りコーヒーを飲まない	
52	毎日エナジードリンクを飲まない	
53	おやつにダークチョコレートを取り入れる	
54	おやつにナッツを取り入れる	
55	野菜を1日350g 以上摂取する	
56	果物を1日200g 以上摂取する	
57	フルーツジュースを飲む習慣を、果物そのものを食べる事に切り替える	
58	主食は肉より魚の頻度が多くなるようにする	
59	大豆を多く摂取する習慣をつける(前立腺がんがなく、前立腺肥大症を予防したい方)	
60	「現在身に着いている習慣に+αする」という考え方を身につける	
61	目標を高く設定する癖をやめる	
62	食事をドカ食いしない	
63	野菜から優先して食べる癖をつける	
64	1回の咀嚼で30回噛む	
65	半年に1回歯医者に行く	
66	フロスや歯間ブラシを使用する	
67	座る時間を1日8時間以下にする	
6 8	スタンディングデスクを使用する	
69	1日8000歩歩く	
70	日常的な早歩きを意識する	
71	7時間睡眠を習慣づける	
72	何歳になってもつき合える友人と定期的に交流する	
73	昼寝は60分以内にする	
74	水分摂取せずにサウナに入るのは避ける	
75	たばこをやめる(喫煙者の方)	

76	禁煙外来に行く(どうしてもたばこを辞められず、かつ保険適応の方)	
77	日光を1日15分浴びる	
78	骨粗しょう症検診を受ける(女性は65歳、男性は70歳から)	
79	帯状疱疹ワクチンを接種する(50歳以上の方)	
80	肺炎球菌ワクチンを接種する(65歳以上の方)	
81	風疹ワクチンを接種する	
82	オメガ脂肪酸・葉酸のサプリメントを摂取する(食事から摂取する習慣がない場合)	
83	闇雲に抗生物質を飲まない	
84	毎回必ず抗生物質を処方してくる開業医は避ける	
85	一緒に生活習慣改善に取り組めるパートナーを作る	
86	うつ病のスクリーニングテスト (PHQ-2) を知っている	
87	「他責思考」を取り入れる	
88	「無責思考」を取り入れる	
89	「貢献感」を意識的に強くする	
90	からだのストレスと心のストレスが別物であることを理解する	
91	月の残業時間を80時間以内にする	
92	月の残業時間を55時間以内にする(理想)	
93	マインドフルネスを生活に取り入れる	
94	リモートワークで出勤時と同じ仕事の質を期待しない(リモートワークをしている方)	
95	「プレゼンティーズム」の概念を理解する	
96	レジスタンス・トレーニングの習慣をつける	
97	塩分摂取量を1日6g 未満にする	
98	料理で塩の代わりに香辛料やゆず、レモンを使ってみる	
99	病気と一緒に戦う仲間を作る(大病を患った人)	
100	健康な状態に感謝する(健康な人)	